

ICT通信

ロイロノートと スクールワーク

第1号 令和6年4月17日発行
ICT活用推進委員会

1 「ロイロノート・スクール」とは？

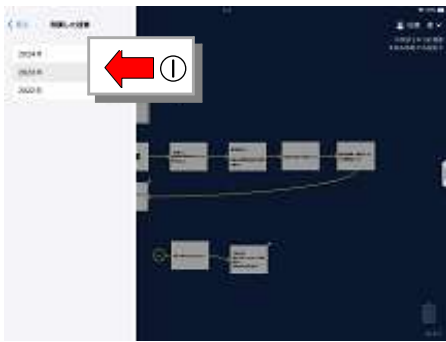
文部科学省の「GIGAスクール構想」に基づき、全国の小・中学校では、1人1台のタブレット端末が配付されています。それにともない、授業で使用されているアプリの一つが「ロイロノート・スクール」です。ロイロノート・スクールとは、全国で導入されているクラウド型授業支援アプリで、全国でもかなりの導入実績があり、ICT教育を語る上で欠かせないアプリの一つになっています。ロイロノートの特徴は以下の4点です。

- (1) インターネット等の情報や自分の考えをまとめたカードを作成し、簡単に発表できる。
- (2) みんなでカードを共有して考えを深めることができる。
- (3) カードをクラウドに蓄積できる。
- (4) シンキングツールを使った思考ができる。

2 昨年度の「ロイロノート・スクール」で作成した授業のノートを今年度も使いたいときは？

※「授業の追加」をタップし、あらかじめ昨年度と同じ授業を作成しておきましょう。

①2023年の「閉校した授業」を選択します。



②自分が作成した「ノート」の右側にある3点マークをタップし、「コピー」をタップします（複数のノートをコピーする場合は画面右側の「選択」をタップし、コピーするノートにチェックを入れます）



③「どの授業にコピーしますか？」と表示されるので今年度の自分のノート（例えば職業からの移動であれば今年度の職業へ）にコピーしましょう。



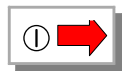
④「戻る」を2回タップすると元の2024年の画面に戻るので、該当する授業をタップして確認してみましょう。



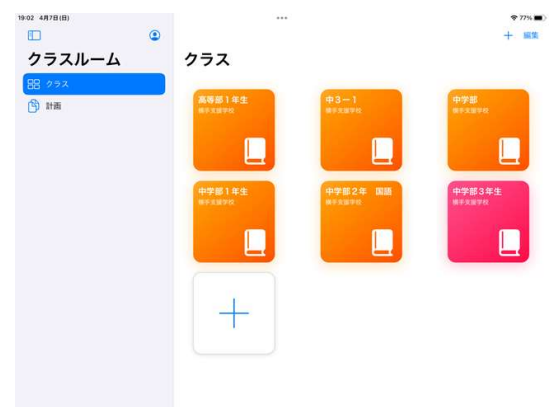
3 スクールワークで宿題を出すときの準備の仕方について

タブレット型端末の持ち帰り学習が間もなく始まります。「スクールワーク」アプリで宿題を出す際の準備方法について紹介しますので、昨年度のICT通信第8号と併せて確認してみてください。

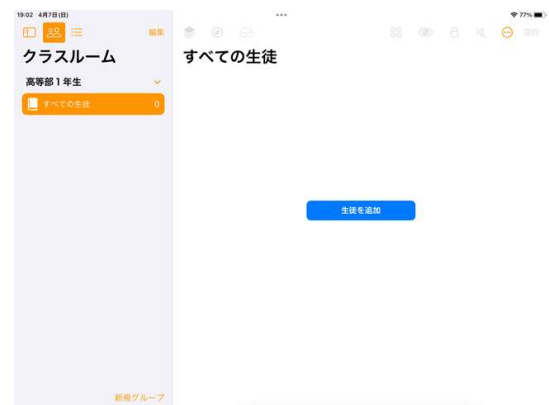
- ①「スクールワーク」アプリを起動し、左側の一番下にある「クラスを追加」をタップします。写真は高等部1年生のクラスを作成した画面です。



- ②次に「クラスルーム」アプリを起動します。昨年度まで使っていたクラスがある方は、一度クラスを終了する必要がありますので、画面右上の三点マーク⋮をタップし、「クラスを終了」を選択してください。すると右のような画面になります。



- ③「高等部1年生」をタップして、「生徒の追加」をタップします。全校児童生徒の名前がAppleIDとともに表示されますので、自分のクラスの児童生徒にチェックを入れて「追加」をタップすると自分のクラスが作成できます。



- ④再度「スクールワーク」を起動し、高等部1年生をタップすると右の写真のように児童生徒が追加されます（名前の部分を加工していますが、確実に追加されています）。あとは昨年度のICT通信第8号を参照しながら宿題を出してみましょう！

